

小平市議会定例会 一般質問通告書

再質問の方式 一問一答方式

質問件名 小平市での文化芸術への取り組みについて

【質問要旨】

小平市では 2007 年に文化振興の基本方針を策定、2016 年に改訂版として 2020 年までの取り組みを示しています。また、市民文化会館ルネこだいらや小平ふるさと村の管理運営を公益財団法人小平市文化振興財団による指定管理とするほか、文化行政の一元化を図るための組織改正も行っています。

文化芸術は市民が創り上げるものですが、人々が関わり集うことで完成する面もあり行政を含めた公共との関係も深いものです。小平市の文化振興の基本方針には、文化活動の主体である市民が市やNPOなど関係団体、大学、企業、小平市文化振興財団と参加・協働・連携しながら文化振興を推進していくことが記されています。

さらに、2020年のオリンピック・パラリンピックの開催に向けて、スポーツの祭典であると同時に文化の祭典であることが明記されています。

文化という言葉が示すものは広く深いものであり一言で語れるものではありませんが、舞台芸術や音楽、美術、映像などの表現にふれる機会があることは、市民生活を豊かなものにするということは言えると思います。小平のまちづくりに文化芸術を位置付けるため、以下の質問をします。

- ① 演劇やミュージカル、ダンス、コンサートなど舞台芸術の鑑賞や活動の支援について、市としてどのような考えをもち取り組んでいるか。
- ② 芸術関係の団体やNPOへの支援充実についての考え方は。
- ③ 芸術文化において、公益財団法人小平市文化振興財団のほか、こだいら観光まちづくり協会や小平市国際交流協会との連携はどのように行っているか。
- ④ 文化芸術と食を一体的に企画運営できるように市民文化会館の指定管理の範囲にレストランを含めるよう見直してはどうか。
- ⑤ 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた文化プログラムは、小平市においてどのように活用されているか。
- ⑥ 市立小・中学校における芸術鑑賞の位置付けと実施状況は。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

2018 年 8 月 27 日 小平市議会議長 殿

小平市議会議員 氏名 日向 美砂子  
受付番号【           】

|    |    |    |    |
|----|----|----|----|
| 26 | 25 | 24 | 23 |
|    |    |    |    |

— (            /            )